

HECT型E3ユビキチン転移酵素

Cat. No. EXWM-2300

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 最初のステップでは、酵素がE2ユビキチン結合酵素（EC 2.3.2.23）からユビキチンをHECTドメイン内のシステイン残基に転送し（これはC末端領域に位置しています）、チオエステル結合を形成します。次のステップでは、酵素がユビキチンを受容体タンパク質に転送し、ユビキチンのC末端グリシン残基と受容体タンパク質のL-リジン残基のε-アミノ基との間にイソペプチド結合が形成されます。

別名 HECT E3 リガーゼ（誤解を招く表現）； ユビキチン転移酵素 HECT-E3

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.3.2.26

反応 S-ユビキチン化-[E2 ユビキチン結合酵素]-L-システイン + [アクセプタープロテイン]-L-リジン = [E2 ユビキチン結合酵素]-L-システイン + N6-ユビキチン化-[アクセプタープロテイン]-L-リジン (全体反応); (1a) S-ユビキチン化-[E2 ユビキチン結合酵素]-L-システイン + [HECT型 E3 ユビキチン転移酵素]-L-システイン = [E2 ユビキチン結合酵素]-L-システイン + S-ユビキチン化-[HECT型 E3 ユビキチン転移酵素]-L-システイン; (1b) S-ユビキチン化-[HECT型 E3 ユビキチン転移酵素]-L-システイン + [アクセプタープロテイン]-L-リジン = [HECT型 E3 ユビキチン転移酵素]-L-システイン + N6-ユビキチン化-[アクセプタープロテイン]-L-リジン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。